

支援機器相談シート

相談日 2021年 7月 2日

小学部 児童2

相談内容	<p>①よく背中をかゆがるが、その部位までうまく手を回すことが難しい。自分で背中に手を回すことができたりかゆみに対して自力で対処できたりするような支援具はあるか。</p> <p>【担任所感】</p> <ul style="list-style-type: none">・手首が固く、スプーンやフォークは上から握って使っている。(手首ではなく肘から動かして食べている。)・手指が未分化。指先でつまんで引っ張るといった動作が難しい。・体幹など全体的な筋力が弱い。・ボディイメージがまだできていないのか、体の各部位を思い通りに動かすことが難しい。・床での座位は割座が多い。・屈曲する動きの方が伸展の動きより強く出る。 <p>②小脳萎縮による構音障害がある。口の中の筋肉をほぐしたり口内の発達を促したりするような支援具はあるか。</p> <p>(舌を動かすことが苦手で、上下左右では特に上へ動かすことが苦手な様子。舌の力を抜くということも理解が難しい。上下左右の舌の運動を実践中。舌の練習に使える支援具も教えてほしい。)</p> <p>③自分で履ける靴(上靴)の形状について、こういった物があるか知りたい。</p>
相談結果	<p>①ボディイメージを高めていく。</p> <ul style="list-style-type: none">・風呂で体を洗う、衣服の着脱を行うなど、日常生活の動作を毎日継続して行うようにする。・伸びる素材を使った服で着脱の練習をしたり、お風呂上がりで体が柔らかくなっているときに練習したりする。・リーチャー(図1参照)を補助具として使用してみる。 <p>②舌の動きを引き出す練習を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・舌をお皿のようにしたり、端を丸めたりする動きができるように練習をするとよい。ポッキーを舌にたてにのせて舌で包み込む練習などがやりやすい。 <p>岩手県総合教育センターのHP (http://www1.iwate-d.jp/tantou/tokusi/douga_kyouzai.html)の教育支援相談担当→教材のページ→動画教材の中に舌や口の動きに関する動画がある。(図2参照)</p> <ul style="list-style-type: none">・シリコン製のスプーン等で舌を押し、それを押し返す練習も有効である。

- ・「ニューエントレ」(図3参照)という舌と口のリハビリ用補助具を活用してみてもどうか。(大人用のみ)

③靴を履くときの姿勢を工夫してみる。

- ・足先を載せられる台を利用したり、片方の膝に足を載せたりして、足首がぐらつかないように工夫するとよい。
- ・大人用しか販売されていないが、ムーンスター社の「Vステップ」は、足の甲部分がしっかり開くため履きやすいリハビリシューズ。(図4)
- ・バンドを引っ張るとペロの部分が前に飛び出るムーンスター社「でるペロ」(図5)もよい。
- ・体が柔らかく、足首も不安定な方にはハイカットモデルの靴がよい。足首が固定されて立位するときも安定しやすい。ムーンスター社のCR2140など。(図6参照)

【参考資料】

<図1> リーチャー らくらくハンド ミニ



ティッシュ1枚からペットボトルまで。日常生活のつかむ、拾うを本物の手のようにきめ細かくサポート。ハンドルはマグネット付。90°ごとに360°回転し、つかむだけでなく引き寄せる事もできます。握りが柔らかく、握力の弱い方でも握れます。(Amazon商品紹介より引用)

<図2>

 <p>2分45秒 (wmv)</p> <p>「母音を正しく発音しよう」</p> <p>◆正しい母音のために必要な口形や舌位を身に付けます</p>	 <p>3分1秒 (wmv)</p> <p>「おうちでやってみよう」</p> <p>◆身近な物を用いた口や舌の動きを滑らかにする訓練です</p>	 <p>2分37秒 (wmv)</p> <p>「はっきりと発音するために」</p> <p>◆「吹く・吸う」ことについての機能訓練で、口や舌の機能を高めます</p>	 <p>4分28秒 (wmv)</p> <p>「スプーン舌を作ろう」</p> <p>◆「正しい発音」に不可欠な舌の形(スプーン舌)を導きます</p>	 <p>5分43秒 (wmv)</p> <p>「きくこと・耳のくねれん」</p> <p>◆誤った発音の中でも特に多い「側音化構音」を聞き分けます</p>
--	---	--	---	---

岩手県総合教育センターホームページより抜粋

<図 3 >

「エントレ」各部の特徴

効率的な
トレーニングを可能にした
ベストデザイン

歯科医師が多くの実績をもとに、年齢や口腔内の状態を問わず、だれでも無理なく使用でき、効率的なトレーニングを可能にしたデザインを実現しました。

舌トレーナー
舌にかぶせるようにつけ、舌で押し上げるようにしてトレーニングします。子ども、成人、高齢者それぞれが無理なく使える形状・角度に設計しました。

マウスシールド
正しい呼吸（鼻呼吸）のトレーニングで口から空気が漏れないようにします。唇の筋力を鍛えます。麻痺のある方など唇を閉じにくい方にも対応する形状に設計しました。

V字カット
上唇小帯(上唇中央から伸びる筋)が当たらないようにカットしています。

ハンドル
片手で包み込み、軽く握ります。

ハートマーク
舌の先端をあてる目印。飲み込むとき、正しい位置に舌が持ち上がるようにトレーニングします。長時間トレーニングしても痛くないように厚みとサイズを設計しました。

ネック
まっすぐ水平に引っ張って効果的にトレーニングできるように角度を調節しました。

親指レスト
凹んだ部分に親指を当てて握ります。

フック穴
保管時はフックなどに吊り下げられます。

トーアテック株式会社 HP より抜粋

<図 4 >

V ステップ



<図 6 >

CR2140



<図 5 >

出るペロ (ムーンスターHP より抜粋)

出るペロとは・・・

出るペロとは・・・



「もっと子どもが簡単に
自分で履ける靴があったら・・・」

そんなお母さんたちの声に応えるべく「出るペロ」シューズは誕生しました。バンドを引っ張るだけで、ペロが前に出るからとっても履きやすい! 「出るペロ」は子どもが自分で履きたくなる、そんなシューズです。

登録新案 第3137586号
開口部が広がる子ども靴

